3．積立金の明細

（単位：円）

区　　分	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	摘　　要
通則法44条1項積立金	157,043,150	104,485,978	—	261,529,128	平成19年度の利益処分による増加
計	157,043,150	104,485,978	—	261,529,128	

4．運営費交付金債務及び当期振替額等の明細

⑴　運営費交付金債務の増減の明細

（単位：円）

交付年度	期首残高	交付金当期交付額	当期振替額						期末残高
			運営費交付金収益	資産見返運営費交付金	建設仮勘定見返運営費交付金	工業所有権仮勘定見返運営費交付金	資本剰余金	小　　計	
平成18年度	321,925	—	321,925	—	—	—	—	321,925	—
平成19年度	759,857,504	—	86,743,391	673,114,113	—	—	—	759,857,504	—
平成20年度	—	4,454,318,000	3,568,925,309	697,548,243	185,019,550	2,824,898	—	4,454,318,000	—
									—
合　　計	760,179,429	4,454,318,000	3,655,990,625	1,370,662,356	185,019,550	2,824,898	—	5,214,497,429	—

⑵　運営費交付金債務の当期振替額の明細

①　平成18年度交付分

（単位：円）

区　　分		金　　額	内　　訳
業務達成基準による振替額	運営費交付金収益	321,925	①業務達成基準を採用した業務：研究事業 ②当該業務に関する損益等 ア）損益計算書に計上した費用の額：321,925円 （経費：321,925円） ③運営費交付金収益化額の積算根拠 業務の達成度に応じ、繰越予算額を収益化
	資産見返運営費交付金	—	
	資本剰余金	—	
	計	321,925	
期間進行基準による振替額	運営費交付金収益	—	—（期間進行基準を適用した業務はありません）
	資産見返運営費交付金	—	
	資本剰余金	—	
	計	—	
費用進行基準による振替額	運営費交付金収益	—	—（費用進行基準を採用した業務はありません）
	資産見返運営費交付金	—	
	資本剰余金	—	
	計	—	
会計基準第80第3項による振替額		—	
合　　計　　額		321,925	